ストック時代を支える

住宅履歴システム ③

浜本建設

価値ある住まいの提案

浜本建設は木造軸組注文住宅を福井県内で展開している。「一棟一棟心のこもった家づくりを通し、お客様と共感できる家づくり」を経営方針に長年にわたり地域密着の事業展開をしてきた。同社は、契約前から徹底したコミュニケーションをお客さまと取ることにより、独自の『家づくりの流れ』を構築していると共に、定期的なアフターメンテナンスを実施することで満足して末永く快適に住宅を使ってもらえるよう追及している。

アフターメンテナンスは、引き渡し時の住まいの状態が常に維持できるようにメンテナンス工事を実施。住宅の性能の確保・品質の維持を図るためである。創業以来、アフターメンテナンスの履歴情報を蓄積してきたが、関連図書に関しては紙ベースにて保管・管理してきた。また、今年度から長期優良住宅の制度に本格的に対応すべく、IT技術を活用した整備・運用を目指し、2012年4月よりFPコーポレーションが提供する『うちログ』を導入した。『うちログ』は住宅履歴情報をFPコーポレーションが長期管理するサービスで、10年間蓄積し、10年ごとの更新により蓄積期間を延長できる。設計図書や打ち合せ記録の保管だけではなく、家具・家電、毎月のエネルギー消費量などの入力も可能だ。

長期優良住宅の認定を取得するには、新築の段階から設計図書などをまとめた住宅履歴を管理する体制が必要で、単に管理するだけではなく、メンテナンスやリフォームを実施した場合には、履歴の更新も求められている。同社では長期優良住宅制度の認定住宅は、住宅履歴を徹底することで、業務の生産性向上もはかれると考えている。

さらに『うちログ』では、住宅履歴の蓄積だけではなく、住生活全般の情報を集約しお客さまと共有することが可能になった。OBの施主にとっても、インターネットさえつながっていれば資産の管理、点検、修繕の内容確認が可能となり、安心・安全の提供により、お客さまからの信頼が増している。北陸地区という厳しい気候条件にあった家づくりを通じて、『快適な住まいの提供』『価値ある住まいの提案』につながるように、本物の家づくりを追求してきたが、今後は住宅履歴情報の一元管理を実施することで、引き渡し時の快適な住空間の維持を実現させ、資産価値の向上にもつなげてゆく。

また、ストック時代の到来に備え、蓄積した住宅履歴情報を活用したビジネスモデルの構築も視野に入れている。住宅履歴を「ストック時代を切り拓くツール」として位置づけ、戦略的なアフターメンテナンスからリフォームへの展開も進めていく。

◇　◇　◇

【会社概要】浜本建設◇住所：福井県福井市大願寺1―4―16◇電話：0776・26・3183（代表）▽URL＝http://hama-home.net/

（随時掲載）